

座席シート縫製職種・
自動車シート縫製作業に関わる各位

一般社団法人
日本ソーイング技術研究協会 事務局
(印省略)

技能実習評価試験における設備操作について ミシン操作における安全性について

世界中がコロナウイルスの災禍に見舞われ、我が国の社会も機能不全が続いている中、自動車シート縫製作業に係わる技能実習評価試験（技能検定）に於いても、その影響を受けております。

各技能実習実施機関、監理団体に於かれましても同様に大きく影響を受けて活動を著しく制限を受けていると思います。

技能実習に於いて基本的なミシン操作の習得がされていないと通常業務はもちろんのこと技能評価試験でも安全性が確保できない状況が散見されています。

日頃よりこの技能実習制度を良くご理解されているとは思いますが、安全衛生に対する認識を改めて強くお持ち頂き、怪我を伴う重大事故が起きない様、ご指導を頂ければと思います。

下記にご案内する①、②の項目をご参考にしてください。

ミシン操作に関してご案内

- ① 試し縫いの安全な操作方法について（設備破損や怪我の恐れ）
- ② Wステッチミシンの安全な操作方法について（怪我をしない安全の確保）

① 試し縫いの安全な操作方法について

- ・ ミシン操作を誤るとミシン故障や怪我をする恐れがある

試し縫いを行う前の上糸・下糸のセットは電源を切って行います

【怪我をする恐れがある】

①



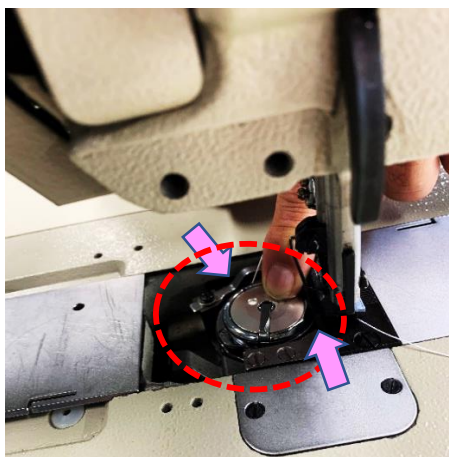
下糸ボビンを右手に持ち、下糸を指で
掴んで釜に入れる

②



下糸ボビンを釜に入れるときは、空転防止バネ
をボビンで押えながら入れる
下糸を引き出す向きを間違え無いように入れる

③



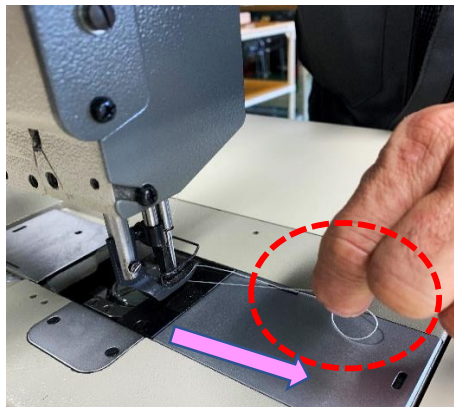
下糸ボビンを釜に入れ、かけ金のピンを倒す
中釜の通し溝に、下糸を通す
ボビンが回らないように右手の人差し指で
押さえて糸端を持ち、下糸調子バネに掛ける

④



押え上げレバーを上げる

⑤



上糸の端を左手の指にて摘み
引き出す

⑥



引き出した上糸を左手にて掴み
右手にてプリーを回す

⑦



下糸をすくっていることを確認する

下糸がループになっている

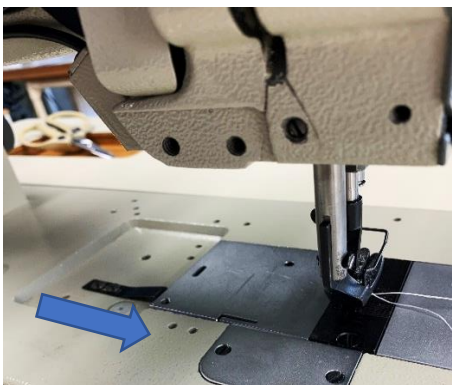


⑧



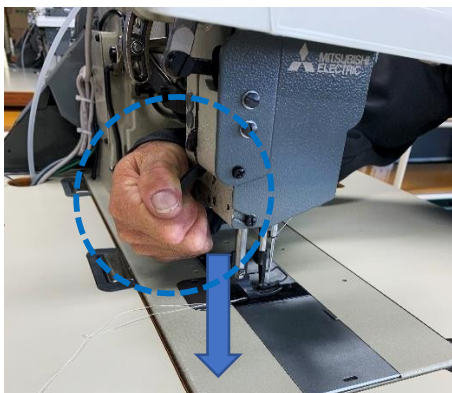
下糸を引き出す

⑨



スベリ板を締める

⑩



押え上げレバーを下ろす

⑪



試し縫いを行うため、電源を入れて
ペダルで押えを上げる

⑫



試し縫いの材料を押えの下に入れて、
試し縫いを行う

⑬



試し縫いを行い、糸調子などの確認を行う

② Wステッチミシンの安全な操作方法について

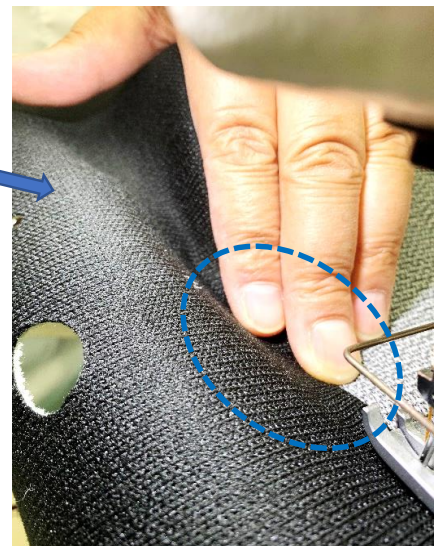
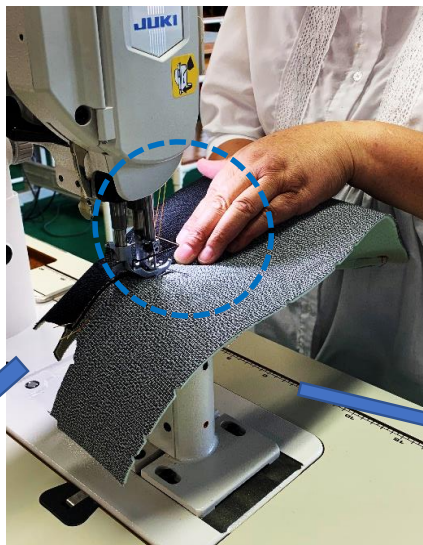
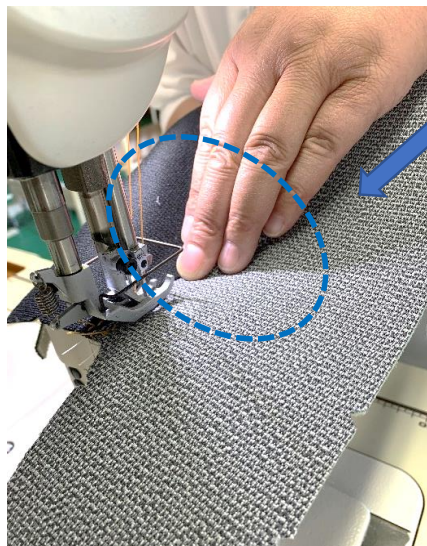
- ・ ミシン操作を誤るとミシン故障や怪我をする恐れがある

写真は基本姿勢で、左手が上で右手を下にしてステッチの運針を行う。

(右手が上で左手が下でも良い)

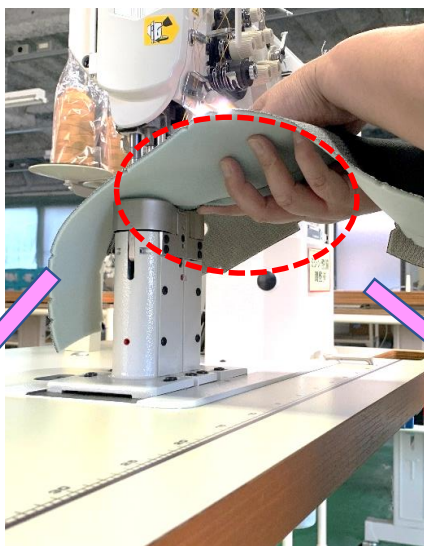
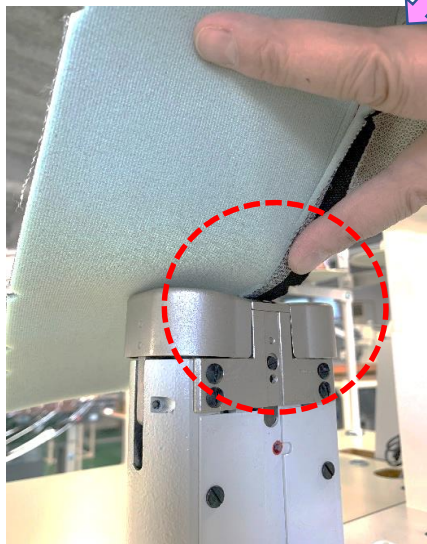
※Wステッチの手や指の使い方 **【怪我の恐れ】**

【材料の表側】



- ・ 左手の人差し指は、縫い線の上に合せて生地を広げるよう
におく
- ・ ミシンの運針に合わせて滑るよう
に材料を送る

【材料の裏側】



- ・ 右手の人差し指は、縫い代を
割り、縫い線に合わせる
- ・ 右手の人差し指と左手の人差し
指で、材料を挟み込んで運針に
合わせて材料を送る
- ・ 残りの指で縫い代を掴むよう
にして生地を安定させます